

愛 労 連

愛知県労働組合総連合

名古屋市熱田区沢下町9-7
労働会館東館3F
TEL 052-871-5433
FAX 052-871-5618
URL http://www.airoren.gr.jp
発行人 樽松 佐一
第123号 2003年10月10日

賃下げ・首切り許すな・国政転換を
全県労働者決起集会

とき 10月24日(金)
18:10~文化行事 18:30~開会
ところ 若宮大通公園・若宮広場
(名古屋市中区・矢場町交差点西側)

新日鉄多発 死亡災害 相次ぐ工場火災の背景は



連続鋳造スラブ(鋼片)の切断行程 新日鉄名古屋製鉄所年史より

新日本製鉄(株)(新日鉄)名古屋製鉄所で9月3日に起こった爆発炎上事故は15人もの負傷者を出し、9日後の14日には隣接するタンクで再び火災が起こり、衝撃を与えました。また、同社では労働災害も多発しており、今年に入ってから6名(名古屋では2名)の尊い命が奪われています。

施設の老朽化が招いた 重大な爆発事故

東海市にある新日鉄名古屋製鉄所は東海製鉄(株)として1958年に発足しました。第1高炉に火入れがされたのは1964年で40年になります。構内は車で移動しないと仕事にならないほど広大で、巨大な高炉やガスタンクが立ち並んでいます。

事故の起きたガスタンクは建設から39年が経過しており、今年8月の所内広報紙でも、稼働約40年を経て

今回の爆発事故の背景には猛烈なリストラがあるとマスコミ各社も警鐘を鳴ら

背景にはリストラや 能力主義賃金の影響が

1985年のプラザ合意以降、円高不況をチャンスに1987年からの5次にわたる中期計画で人減らし

場では多くの仕事が一人体業となり、技能や安全知識も十分継承されず、機械の点検、補修もギリギリまで

古屋製鉄委員会が2000年春闘時にとりくんだアンケートでは、災害の原因について「過度な人減らしで

長時間・過密労働、安全軽視という実態は大手製造業だけの問題ではありませ



労働法実践講座で職場の状況を報告する辻井健児さん

人ごとでは済まされない 職場から再点検を

こうした人員削減による長時間・過密労働、安全軽視という実態は大手製造業だけの問題ではありませ

不安に揺れながらも、自らを鼓舞せざるを得ない状況はどの業種にも共通して

「労働者全体の不利益を反映」と間違えたのでは

ないでしょうか。(K)

ゆたか福祉会は地労委・地裁に3つの事件で申し立て・提訴されています。愛労連ユニオナルユニオンと福保労ゆたか民主労組からのものです。

「ゆたか」綱領を認めないTさんとは働けない」と批判され病気を再発するなど人権侵害・組合差別が続きました。

民主両組合を(是認し、差別することなく」とアピールを出しました。しかしその一方でゆたか労組には「貴労組との労使関係は、崩すものではな

て行く立場であります」と表明しています。愛労連は事件解決のため常勤理事会との話し合いを行いました。が、「福祉予算削減な県民集会」

こらも

エクスン、新日鉄など爆発・火災事故が相次ぎました。連合評価委員会の中坊会長は「これほど多発しているのは基本的な問題点(工場内(組合の姿勢)にあるのではないかと指摘。経団連の奥田会長も「雇用をおろそかにし、賃金カットをしてい

